

乳牛のオリンピック 安平町で初開催！

第14回 全日本ホルスタイン共進会北海道大会

～全国各地から選りすぐりの乳牛が集合～

10月23日から26日にかけて、早来新栄にある北海道ホルスタイン共進会場で「全日本ホルスタイン共進会北海道大会」が開催されました。

平成22年に開催予定だった前回大会は、国内における口蹄疫、そして翌年発生した東日本大震災の影響などを考慮し中止。今年10年ぶりの全日本ホルスタイン共進会が酪農王国・北海道の安平町で初開催となりました。

この共進会は、5年に1度開催される乳牛の祭典で、全国各地の共進会で選び抜かれた乳牛が一堂に集い、体格や容姿などを競い合う「乳牛のオリンピック」と言われています。過去13回開催されてきた共進会の歴史の中で、旧早来町からも優れた乳牛が好成績を収めています。果たして本大会で頂点を極めた乳牛は・・・。

乳牛の頂点を決める

乳牛の審査は24日からスタート。全国各地の共進会を勝ち抜いてきたおよそ380頭の乳牛が、年齢や出産経験の有無などの条件から18の部門に分かれ、体格や容姿などを競い合いました。

審査員によって乳量が多く見込めるか、体格が良いかなどの項目を厳しく審査され、各部門ごとに優秀な乳牛を決定。

本大会で乳牛の頂点を極めたのは、北海道更別村の天野洋一さんが出品したレディスマナーミュセラレブリティでした。

閉会式で天野さんは、「まさか最高位賞を取れることは思っていなかった。地域のみんなのチームワークの良さでこの結果を出すことが出来た」と喜びを語りました。



↑まさかの最高位に喜びを語る天野さん

町内を巡るバスツアー 運行！

来場者に安平町を少しでも楽しんでもらあうと「町内観光バスツアー」も実施。

共進会場を出発し、町内各所をバスで巡りました。

社台スタリオンステーションでは競馬界を沸かした名馬を見学したり、物産館では特産品をお買い求めいただくななど、わずかな時間ではありましたが、安平町を楽しんでいただけたのではないでしょうか。

